



真実を求め
真実を語り
真実を行う



令和5年度妻中学校だより

8月号



妻中HP

校長

伊東 泰彦

この通信の著作権は妻中学校が有します。無断で文章・画像などの転載を禁じます。

さいと学アワードに見る中学生の成長

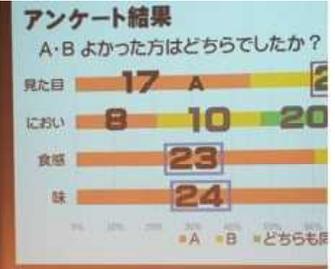
8月1日(火)、第2回目となる「さいと学アワード」が市民会館を会場に行われました。西都市ではR3に「さいと学」(西都のひと・もの・ことを題材に将来の生き方等を考えたり探究能力を高めたりする学習)の内容を再編しており、義務教育のゴールとなる中3では、それぞれの学校が地域の課題と向き合いながら課題解決や活性化の在り方などを考え、実際にプロ

ジェクトを展開したり提案をしたりしていく探究学習に取り組んでいます。7月号でもお知らせしたとおり本校の生徒たちも「まちづくり」「商業」「農産物」「観光」の4視点を学んだ4チームが出場し、内容の濃いプレゼンを行い、結果、農産物の視点から探究をした2組の代表者が優良賞(第2位)となりました。

今回のアワードを通して強く感じたことは、「中学生の成長」です。どの学校も昨年よりも更に質の高い学びを展開しており、それをアウトプットしていく態度や技術が格段に進化していました。本校はもちろん西都市の中学生たちがみんな伸びていく姿は、将来に向けた希望を感じさせてくれるものでした!



教育長表彰の様子(上)とプレゼンの様子



優秀賞
受賞



優秀賞(第2位)を受賞した3年2組の代表生徒



各クラス代表者の発表

まちづくりのために
私たちが
できることを探そう!!

進行でも活躍

中体連・九州大会の結果

台風の影響等もあり、残念ながら開催できなかった競技もありますが、本校の代表生徒たちの頑張りに拍手を送りたいと思います。

- 空手(会場:鹿児島) 女子組手…準優勝、男子組手…3位、型…惜敗、個人…惜敗
- 弓道(会場:佐賀) 予選惜敗
- 陸上(会場:沖縄) 台風のため中止

【お詫び】7月号に記載していた中体連県大会の結果に誤りがありました。陸上女子800mの松岡茉莉明さん(2年生)の成績は2位ではなく「1位」でした。大変失礼いたしました。

三真の轍 わたち

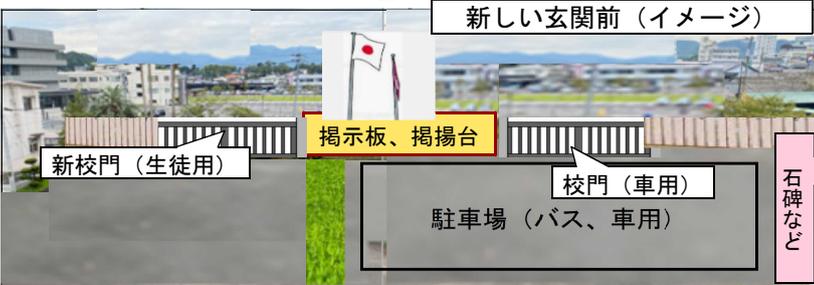
再編考① 「蛻めかけむがら」に いかにか響くか 蝉せみ

の声」。西都市を舞台にした小説「ある男」平野啓一郎著の最終章で、中学三年生の息子が、西都原の桜の木にとまる蝉の蛻を題材に詠んだ、本主題の投影された句である▼この夏、昨年見逃した同小説の実写映画DVDをみた。映画では宮崎県が舞台のようだと分かるものの、S市や古墳群、まちなかの文具店やうなぎ屋等は小説を読んでない者には分からない扱いであり、ロケ地も宮崎とは違う場所のようで少し残念だった。ただし、主人公「ある男」の数奇な人生が投げかける人間存在の根源がやけに強調されており、なぜかその主題は、まもなく再編・統合される西都市の中学校の姿や存在の根源に投影される気がしてくる▼昨年同小説を読んだ時は、冒頭の句から「三年後の夏、生徒のいなくなつたこの学校の空間には、何がどう響いているのだろうか？」という思いが湧いたが、今回は少し違う。すぐ下段のお知らせでも触れているように、我等が妻中の玄関の姿は再編によつて一変する。木々がなくなることで、この学校では真夏の定番である蝉時雨はもう聞かれなくなつていようだろう▼だとすれば、再編の受入れ校として校舎の残る妻中にも実はたくさんさんの「蛻めかけむがら」が出てくるはずで、そこできかに蝉の声を響かせていけるか（＝学校の存在の根源や再編の意義を発揮していけるか）が問われることになりそうである。赴任以来、再び重責を実感する夏となりました。（校長 伊東泰彦）

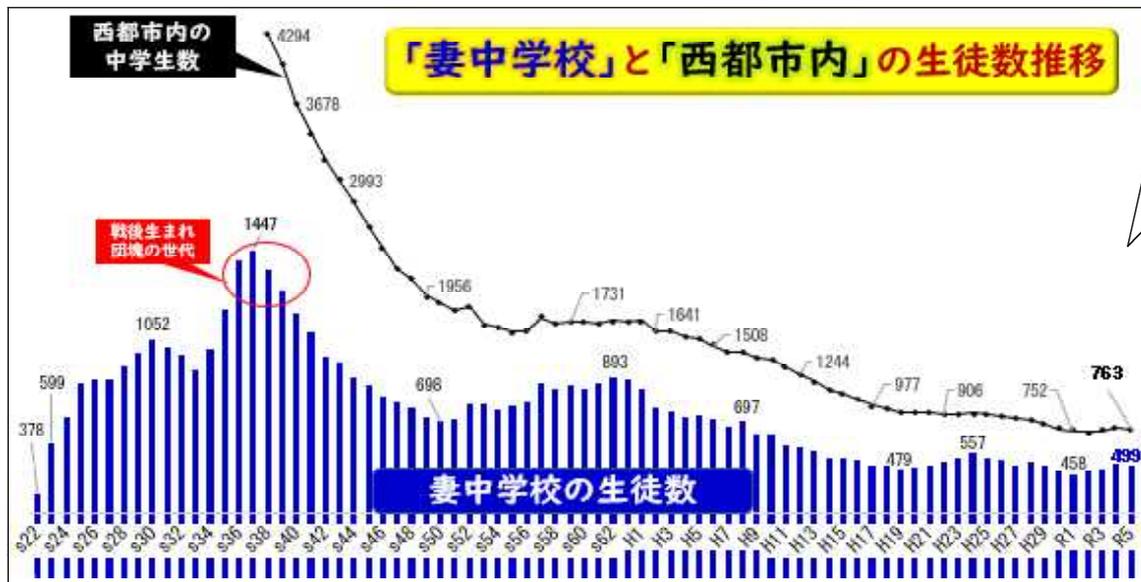
お知らせ - 本校卒業生の方々へ -

ご存じのように、西都市内の中学校5校（妻、穂北、都於郡、三納、三財）は令和8年4月に「西都中」1校に再編されます。施設は現在の妻中学校を使用していきますが、校門から玄関までの中庭の姿が一変します（右写真）。スクールバス乗降場所確保などの関係で、ロータリー式の中庭や植え込みなどはなくなる計画です。校歌の刻まれた石碑等の一部はこのスペースの東側に並べて残す予定ですが、モニュメント等は撤去される計画です。

つきましては、記念樹やモニュメントなどの取扱い等についてご意見がある場合は10月末までに、校長へご連絡くださいますようお願いいたします。



【妻中学校 ☎0983-43-3219】



合併時には5万人を超えていた本市人口も、高度成長期から続く大都市への労働力流出傾向や近年の少子化の影響を受け減少してきました。それに伴い本市の中学生数もグラフのように推移し、再編となりました。